白樺会ふれあいいきいきサロン通信10月発行

１０月４日に、今年度３回目となる「白樺会ふれあいいきいきサロン～手漉き和紙体験」が開催されました。

講師は、福井県で越前和紙の修業を積まれ、現在江別市大麻で和紙工房「紙びより」を営んでいらっしゃる東野早奈絵先生。「北海道の大自然の中で生まれる和紙の魅力を伝えたい」という熱い思いを語ってくださいました。

和紙の原料について説明を受けています。皆さん真剣です。

原料を水によく溶かして、木枠で紙を漉いています。水に入れる角度が重要！

先生にＯＫをいただけたらバキュームで余分な水分を吸い取ってもらいます。

好きな飾りを載せました。
制作者のセンスの見せどころ

参加者のほとんどの方が初めての体験でしたが、皆さん思い思いに素敵な和紙を完成させることができ、とても有意義な時間となりました。

次回のサロンは**「風呂敷の結び方講座」**です。詳しいご案内は１１月の回覧で！